



熱中症にご注意ください

校長 松本 麻巳

連日の猛暑日に疲弊しているうちに、いつの間にか梅雨明けを迎えてしまいました。感染症対策がまだまだ続く中、熱中症対策もしなければなりません。

本校の熱中症対策としては、暑さ指数WBGT31度を超えたときは、体育や外遊びを中止します。さらに、水泳指導では、水温と気温の合計が、70度を超えた場合も原則中止にします。夏休みも含めて、猛暑により、プールが中止になる場合がありますので、ご了承ください。

子供たちを守るために、何をどうすればよいのか、マスクの着脱一つをとっても、状況によって判断することになります。学校生活でマスクを外している時は、体育の時間や休み時間の外遊び、給食などですが、登下校や校外学習中でも息苦しくなる前に、マスクを外すように指導しています。さらに暑い日が続くことが予想される今年の夏、状況に応じた行動が、子供たち自身にも求められると思います。

堀船小学校の教育目標の一つである「考える子」は、きまりを守るだけでなく、直面している課題に自ら考え行動できる子の育成を掲げています。外出するときは、マスクを外す、水筒などから水分をとる、帽子をかぶるなど状況に応じて判断し、行動できるように、引き続き指導して参ります。

7月21日から夏休みが始まります。ご家庭でも健康と安全にご留意され、充実した夏休みをお過ごしください。

感染症対策の観点から、夏休みの学習教室等は、実施いたしません。水泳指導は、通常より回数を少なくして学年単位で実施します。

日	曜	行事予定
7/1	金	6年5時間授業 6年日光保護者会(15:00~) 4年那須移動教室終
2	土	
3	日	
4	月	委員会活動
5	火	4時間授業
6	水	4時間授業
7	木	
8	金	安全指導 特別時程
9	土	土曜授業(非公開:船っこフェスタ)
10	日	
11	月	個人面談① 全学年4時間授業
12	火	個人面談② 全学年4時間授業
13	水	個人面談③ 全学年4時間授業
14	木	個人面談④ 全学年4時間授業
15	金	個人面談⑤ 全学年4時間授業
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	クラブ活動④ 1~3年5時間授業
20	水	生活指導朝会 4時間授業 給食終
21	木	夏季休業日始
22	金	夏季水泳指導①
23	土	
24	日	

【夏季休業中の予定】

夏季水泳指導 7月22日(金)、
7月25日(月)~29日(金)、
8月29日(月)~30日(火) 計8日間
6年生日光事前健診 7月29日(金)
6年生日光高原学園 7月31日(日)~8月1日(月)
学校閉庁日 8月12日(金)~8月19日(金)
*** 学校は9月1日から始まります。**

・下校時刻は学年だよりをご確認ください。



運動会アンケートより

運動会委員会

保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。子供たちの成長やよかった点、運動会の課題等についてご紹介します。課題につきましては校内で検討をし、よりよい運動会づくりに向けて取り組んでまいります。

- みんなでお互い声を掛け合ったり、応援し合ったりして共通の目標に向かって一生懸命がんばる姿に感動しました。
- 1年生のチェコリ玉入れの時に一緒に踊る上級生たちがいたり、他の学年に声援を送っていたりして、待っている間ものびのび参加しているのが印象的でした。
- 上級生の姿を見て、自分も応援団長やりたい、旗を振りたいと希望していました。応援の練習もしっかり取り組んでいました。
- 昨年は見学できなかったのですが、今年は直接見ることができ、待機中の子供の様子も見られてよかったです。PTA役員さんも朝早くから活動いただきありがとうございました。
- 朝早くからレジャーシートで場所取りをしたり、競技の練習に長時間をかけたりする形に比べ、児童にも保護者にも負担がかからずよい形式だと感じました。
- とても暑い日だったので水をまいたり、霧吹きをしたりなどの熱中症対策が有り難かったです。
- 人数制限があったので人の数が少なく、ストレスなく参観することができました。コンパクトな運動会で集中して見させていただきました。
- 子供たちが競技に集中できなくなるので、立ち入りができないようにロープで区切る方がいいと思いました。
- 運動会を集中して見るために、DVD販売をしてほしかったです。
- 学校に入る時、出る時の入口・出口が一方通行なのがちょっと大変かなと思いました。



堀船小 きたコンのきまり

GIGA スクール担当

本日、「堀船小 きたコンのきまり」を配布しました。表面は児童用。裏面は保護者の方用となっています。きたコン(クロームブック)を学校で活用するようになって2年目となりました。非常に大きなトラブルがなく2年目を迎えられるのは、保護者の方々のご協力のおかげです。

きたコンが使えるようになり、今までではできなかったこと、考えつかなかったことが授業等でできるようになりました。一方、活用の仕方を誤ると思わぬトラブルが起きてしまいます。大人でも起きることがある誹謗中傷やSNSトラブル。また、長時間の使用による健康への影響等、考えだしたら切りがありません。そんなことが起きるならば使わなくても…とってしまうことがあるかもしれません。しかし、子供たちがきたコンに使われるのではなく、きたコンを使いこなせば、よりよい活動ができるのではと考えます。そのため、きたコンのきまりを読んで、まずは、**お子さんと使う時間や場所を確認**してみてください。保護者の方々と教職員で力を合わせてより良い使い方を模索していければと思います。

今後とも、保護者のみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願い致します！

7月の生活目標 『身の回りのものを大切にしよう』

生活指導部

教室の床や校内を見ると、名前のない白い消しゴムが落ちていたり、「誰のかな？」と聞いてもそのまま持ち主が分からない赤白帽子や水筒など寂しい学用品を目にしたりします。

物が豊かな時代だからこそ、「また買えばいい」ではなく、1つの物を長く、みんなで使う物を大切に使える子に育ててほしいです。

夏休み前には、道具箱等、荷物を持ち帰ります。夏休み期間中に学用品の点検・補充をするとともに、

「・のりは減っていないか ・記名はあるか ・サイズは小さくないか ・落書きはないか」など、親子で物の扱い方について話し合ってみてください。

